

ざまりんの声の設定

令和7年10月時点

※ざまりんは、通常、話せません。(市が認めた場合に限り、話せます。)

※キャラクターイメージを統一させるため、市が認めていないときは、絶対に話さないでください。

※市が認める場合は、本資料末尾の「座間市マスコットマスコットキャラクター「ざまりん」の表現行為に関する事務取扱要領」を参照のこと。

1 話し方・声のイメージ

・話すスピードは速い？ゆっくり？

若干ゆっくりめ

・声のトーンは高め？低め？

小学生くらいのげんきな少し高めの声

・語尾に特徴がある？(～だよ！～なの！)

ありがとだよ～！

やつほ～！ざまりんだよ～！

●●だよ～！

語尾をのばすことが多い(伸ばすときは「～」を使用する)

・言葉づかいは子どもっぽい？丁寧？

こどもっぽい

・一人称は「ぼく」？「わたし」？名前呼び？

ざまりん (性別はないため、ぼく・わたしは使用しない)

例)ざまりんおなかすいたな～

・相手を呼ぶときはどうする？(くん、ちゃん、さん、呼び捨て)

くん、ちゃん、さん

・短くハキハキ話す？のんびり話す？

ゆっくりめだったり、短くハキハキだったり、シーンに合わせてケースバイケース

・感情によって声がすぐ変わる？変わらない？

変わらず、常に楽しく明るいイメージ

・口癖や決め台詞はある？

やっほ～！ざまりんだよ～！

・話す量は多い？少ない？(無口キャラかおしゃべりキャラか)

どちらかといえば話すほう

・強調したいときはどのように話す？(声を大きくする、間を置くなど)

身振り手振りが大きくなる

・緊張したときの声の変化は？

焦った感じになる(どもる？)

・楽しい場面での声の表現は？(笑い声やはしゃぎ声の扱い方)

元気にはしゃぐ。わ～いってなる

・落ち着かせたい場面での声の表現は？(柔らかく穏やかに、低くするなど)

ゆっくり話す